

# どうだった？令和4年度の決算状況



9月1日から始まる第106回定例会が開催されました。本定例会では議案の審議と請願の他、令和4年度の予算の執行と事業の経営が適正かつ効果的に行われたかを審査する決算審査を行いました。

## 教育用タブレット購入 1,486万円

小中学校の先進的な学びを実現するために市内の小学4年生から中学3年生にタブレット端末を1人1台整備します。令和4年度では新4年生分、約350台を更新しました。



## 移住・定住促進相談のサポート 550万円

サポート窓口を設置し、移住から定住まで一貫したサポートを行いました。令和4年度は1,141件の相談があり、64名の転入に繋がりました。



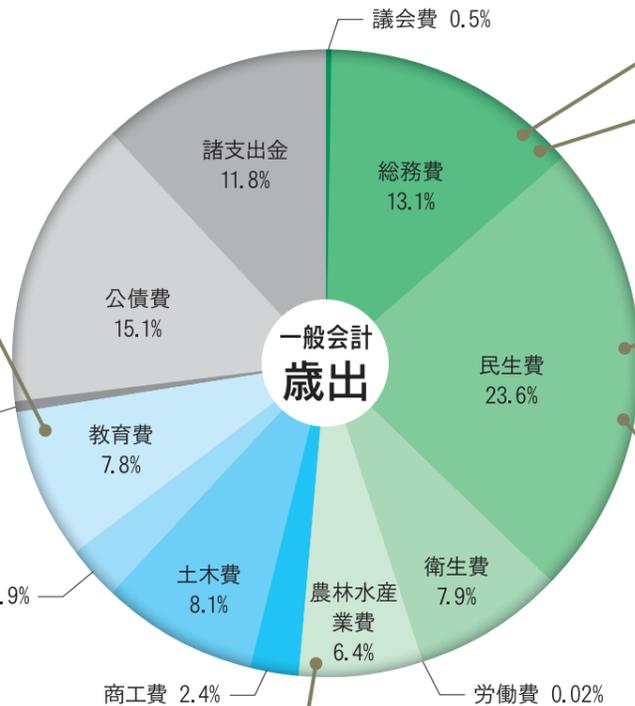
## 交通安全対策 6,479万円

市民の安心・安全のため、カーブミラーや防護柵、区画線等の新設・補修を行いました。令和4年度は新たにカーブミラーなどを28箇所整備しました。



## 家庭ごみ回収等 2億6,354万円

ごみの収集・運搬業務の委託を行う事業です。令和4年度は約10,268tの家庭ごみを処分しました。



## 歳出 358億6,414万円

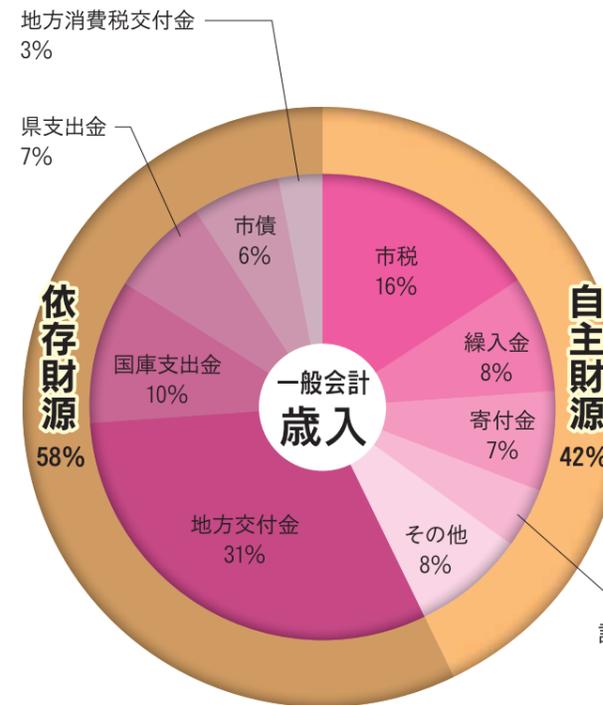
## 健康増進の推進 7,686万円

まちぐるみ健診や高齢者の保健事業・介護予防としていきいき100歳体操等を実施しました。



## 有害鳥獣駆除 3,884万円

イノシシ等による被害を抑えるために捕獲檻の設置・管理を行う事業です。令和4年度では1,528頭捕獲しました。



## 歳入 360億8,842万円

市税収入が56億6,622万円と過去最高となりました。企業誘致が好調に進み給与所得者が増えたことなどから令和3年度より約3億円増加し、個人市民税も約1億円増加しました。

また、「ふるさと寄附金」が25億7,327万円と、こちらも過去最高額となりました。

### 市税収入内訳

